

## 知事コメント

(Go To トラベル事業の開始に向けた沖縄県の取組について)

明日から Go To トラベルキャンペーンが始まります。沖縄県では、4月の感染拡大期の対策等に関する検証結果や県の専門家会議の意見を踏まえ、第2波、第3波に備えた病床確保計画の策定や検査体制の拡充、水際対策の強化に取り組んでいるところです。県民の生命及び健康を保護し、県民生活や県民経済を守り、安全安心の島沖縄を目指して、万全の対策を講じることとしております。

具体的には、厚生労働省が示した推計モデルを踏まえ、宿泊療養施設を含めたピーク時425床を確保する他、130ヶ所の医療機関と契約し検査体制を拡充するなど、県内の医療体制の強化を図っているところです。

これから、沖縄県では、観光をはじめとする経済活動が徐々に活発になっていきますので、医療提供体制や検査体制の拡充、水際対策の強化等感染予防対策の徹底が重要となります。

まず、水際対策の強化として、厚生労働省那覇検疫所の空港支所の施設をお借りして、発熱者に対して抗原検査を実施する案について、今、国に協力を求めているところです。それがかなうまでの間は、空港で唾液検体を採取して、県内検査機関で短時間で抗原検査等を実施する体制を整備します。それと平行して、医師を確保して、空港内で抗原検査を行う体制を整備するため、現在調整を行っているところです。

新型コロナウイルス感染が拡大している東京が Go To トラベル事業の対象から外され、首都圏等でも感染が増加しているため、現在の旅行者専用相談センター沖縄(通称 TACO)のグレードアップに取り組んでおります。

その一環として、県外からの直行便の運行がある離島についても、TACOを設置することとし、すでに久米島空港では7月17日より運用を開始しています。宮古空港及び新石垣空港については、明日、7月22日から、下地島空港については準備が整い次第、運用を開始いたします。これらの離島空港においても、発熱者を迅速に医療機関につなぎ、検査を実施する体制を整備したところです。

また、米軍基地内での感染拡大に伴い、海外から基地へ到着する米軍人に対する PCR 検査の実施を県が国に要請し、実施の見込みとなったところです。基地に対する防疫体制も強化してまいります。さらに、基地従業員に対する PCR 検査を行い、就業に不安のないよう取り組んでまいります。くわえて、観光業に従事する方々に対しても迅速な検査が可能となるよう、早急に体制を構築してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関する情報発信を強化するため、本日、沖縄県 LINE 公式アカウントを開設しました。今後、健康観察や一人ひとりの状況に応じた情報の提供等を行うため順次機能を拡充してまいります。また、LINE を通じて、接触確認アプリ「COCOA」（ココア）の周知を図り、多くの県民、観光客へ向けて利用を積極的に呼びかけてまいります。

沖縄県では、県民が安心して旅行者を迎え入れ、旅行者が安全に観光を楽しめるよう、医療界の疫学的意見も参考に、県と観光関連団体等が一体となって、6月に「沖縄 Tour Style With コロナ」を策定しています。

沖縄にいらっしゃる旅行者の皆様へ積極的に発信し、旅前（タビマエ）の体調管理の徹底や、沖縄にいらっしゃる中、旅中（タビナカ）において、飲食店等での密になる行動は差し控えていただく等、新しい生活様式を実践すること、アプリを活用した感染予防・拡大防止対策への協力等を呼びかけてまいります。

あわせて、観光業界の皆様には、業界ごとのガイドラインの策定・遵守を徹底していただきたく、沖縄観光コンベンションビューローを通じてガイドラインの再度の周知徹底を図ってまいります。

現在の沖縄経済は新型コロナウイルスの影響で観光関連産業が多大なダメージを受け、未曾有の危機に直面しています。沖縄県では、With コロナの環境において、感染拡大防止と観光の両立を図る安全安心の沖縄観光を促進するとともに、引き続き観光消費額の拡大に向けた取組を進め、観光関連産業の回復を図ってまいります。

最後に、沖縄にいらっしゃる旅行者の皆様にご改めてお願いをしたいと思います。

東京都を含む一都三県からいらっしゃる旅行者の方、あるいは仕事でいらっしゃる方は、特にご自身の体調管理の徹

底をお願いいたします。また、その他の感染流行地域から来訪される方やそのような方と濃厚接触された方、さらに他府県から仕事や旅行をされ戻った方で熱や風邪症状など体調がすぐれない方は、急ぎ

・ T A C O ( 0 9 8 - 8 4 0 - 1 6 7 7 ) や

・ コールセンター ( 0 9 8 - 8 6 6 - 2 1 2 9 ) 、

あるいは、かかりつけ医などに早めに相談してくださいませよう、お願いします。

こうした取組により、県民の健康と生活を第一として、これからの観光シーズンを安全・安心に迎えられるよう努めてまいります。